

看護部

11階病棟

当病棟は、胃潰瘍・十二指腸潰瘍などの消化管出血や胃癌・大腸癌などの消化器内科、肝臓がん・肝硬変・膵炎・膵癌・総胆管結石・胆嚢炎・肝炎などの肝胆膵内科を総合し、消化器病センターとして稼動しています。小児科病床では、15歳以下の全ての科の患児を受け入れています。病床数は成人42床、小児11床の53床で、平均在院日数7日前後と入退院の多い病棟です。

主な検査は、内視鏡検査（胃カメラ・大腸カメラ）・ERCP, IVRの特殊な検査（TACE・BRTO）・肝生検・ラジオ波・インターフェロンなどハイリスクな治療・検査が連日行われています。多い時では10件近くの検査が朝から行われています。

予定された入院期間で、不安なく検査や療養生活が送れるよう、スムーズに検査・治療が受けられるよう指導・教育しています。